記者発表資料

平成２６年１１月 １８ 日
国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
真 室 川 町

土砂災害防止に向けて地域住民が主体となった取り組みの実践
～地区住民がまちを歩き、危険箇所を地図に～

新庄河川事務所では、土砂災害の発生を未然に防止し、地域住民の生命、財産を守ると共に、地域活動の維持･発展に貢献するため、総合的な砂防事業に取り組んでいます。

今般、新庄河川事務所と真室川町が連携し、昨今の被災状況等を鑑みソフト対策の推進に向けて、土砂災害の前兆現象を速やかに通報頂くと共に、各種警戒情報等を踏まえ、地域の住民みずからが自主的に対応等を速やかに出来るよう、「まるごと里ごとハザードマップ（仮称）※1」作成に向けて試行的に取り組みを行います。

今回の対象地区は、今年度から事業着手（ミサガ沢砂防堰堤）している真室川町大滝地区でハードとソフト、両輪での取り組みとして実施することとしました。なお、当該地区は、昭和５０年８月「真室川災害」で甚大な被害のあった地区であり、来年で４０年を向かえる節目であることを含めて実践するものです。

１．実施日時　　平成２６年１１月２０日（木）１０：００－１５：００（集合時間 10:00）
※当日の気象状況等により、延期となる場合があります。

２．実施場所　　真室川町 大滝公民館（最上郡真室川町大字大滝 地内）、大滝地区内

３．参加人員　　真室川町大滝地区役員を含む約１５名程度

４．実施内容　　午前：まち歩き　　午後：ＤＩＧ（図上検討）

※1　国土交通省では、平成１８年7月から生活空間である市街地に水災にかかる各種情報を洪水関連標識として表示する「まるごとまちごとハザードマップ」（下記参照）を推進しています。これを基に新庄河川事務所では、砂防版として「まるごと里ごとハザードマップ(仮称)」と呼び、避難誘導標識の他に手作りの避難経路図の作成に取り組んでいくものです。

＜発表記者会：新庄新聞放送記者会＞

＜問い合わせ先＞

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
〒996-0071　新庄市小田島町 5-55　TEL 0233(22)0251(代表)

副所長(砂防)　佐藤（さとう）　勝美（かつみ）（内線　205）

建設監督官　郡山（こおりやま）　秀樹（ひでき）（内線　502）

真室川町役場
〒999-5312　最上郡真室川町大字新町 127-5　TEL 0233(62)2111(代表)

総務課(総務･危機管理担当)　主査　三浦（みうら）　英之（ひでゆき）

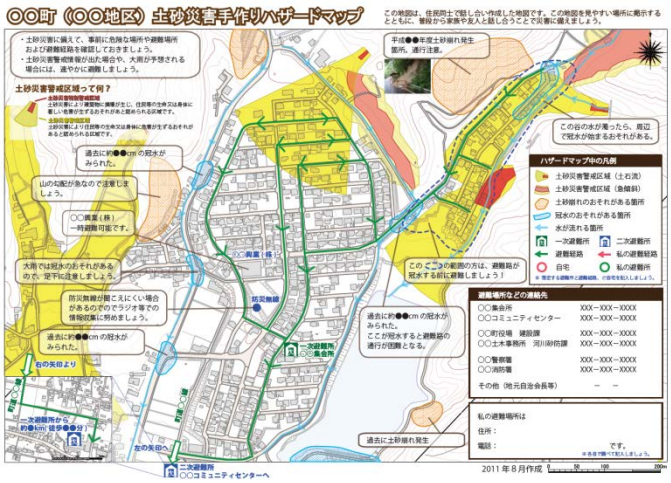
国土交通省 新庄河川事務所
真室川町

「まるごと里ごとハザードマップ」（仮称）の取り組み （砂防版）

【実施項目】
- ・地元趣旨説明
- ・各種関連資料の整理、確認
- **・まち歩き、DIG（図上検討）**
- ・避難難経路図等作成、標識等設置
- ・訓練・活用・評価

【全体スケジュール（予定）】

済）平成26年10月30日（木）		地区趣旨説明
1） 〃	11月20日（木）	**まち歩き（避難経路、標識設置箇所）**
		DIG（図上検討）
2）平成27年	2月上旬頃まで	避難経路図(案)等確認
3） 〃	3月下旬頃まで	避難経路図作成
4） 〃	5月下旬頃まで	標識設置
5） 〃	6月以降	訓練・活用・評価



土砂災害ハザードマップの例

【今回の実施内容（予定）】

①まち歩き　約1時間半かけて地区内を歩く
- ・避難場所になる箇所や土砂災害警戒区域指定予定箇所などを確認
- ・「ここは過去の土砂災害でどんな被害があったか」
- ・危険箇所を見つけたなら地図に印を付けて写真撮影
- ・避難誘導の標識設置最適箇所の選定

②DIG（図上検討）※2　公民館に戻って検討
- ・地図を広げる
- ・歩いてチェックした場所にシール、写真を貼り付ける
- ・「避難時注意」などと書いたメモ用紙を貼り付ける


避難誘導標識（戸沢村役場前）の例

※2　DIG（ディグ　Disaster（災害）Imagination（想像力）Game（ゲーム））とは、一般市民が独力でも企画・運営できる簡易型の防災図上訓練ノウハウです。

＜参考＞ ----------

まるごとまちごとハザードマップ （河川版）

「まるごとまちごとハザードマップ」とは、近年被災経験のある住民が少なくなり、自分の住んでいる地域の過去の水害や洪水の危険度を知らない人が多くなっています。

そこで、生活空間である“まちなか”に洪水が発生した時の水位や避難所までの案内標識を設置することにより、自らが生活する地域の洪水の危険性を実感するとともに、発災時に安全かつスムーズな避難行動を支援し被害を最小限にとどめる事を目的しています。

又、地域の洪水ハザードマップの更なる普及浸透及び危機意識の醸成と洪水時の避難場所等の認知度向上を図ることも目的としています。



